

日本航海学会
第 145 回講演会・研究会の御案内
2021 年度（令和 3 年度）秋季
担 当：東海大学
開催日：令和 3 年 10 月 22 日（金）、23 日（土）
開催方法：オンライン開催（Zoom）



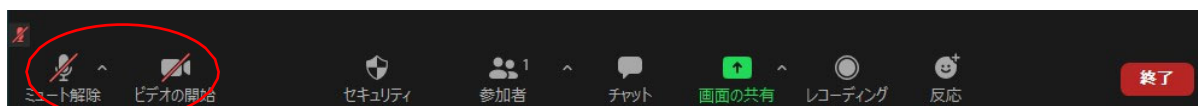
（富士山、駿河湾、三保半島と望星丸）
公益社団法人 日本航海学会

＜オンライン開催のご案内＞

ZOOM を用いたオンライン講演会を実施するにあたり、手順・注意点をまとめました。

(参加者の皆様へ)

- 参加申込時に事務局から送られてきた ID とパスワードを用意してください。
- プログラムに記載されている参加したいセッションに URL が記載されています。この URL をクリックしてください。
- ZOOM の起動
 - URL をクリックしたらブラウザが起動し ZOOM アプリを起動するか、WEB ブラウザで参加するか選択する画面となります。
 - ZOOM アプリをインストール済みの方は ID とパスワードを入力してセッションに参加することが出来ます。(アプリは <https://zoom.us/> のミーティングクライアントからダウンロードができます。) 自動的にインストールが始まる場合もあります。
 - WEB ブラウザによりアクセスする場合は、プログラムに記載された URL を入力し“参加”をクリックしてください。
- ホスト側で入室許可の手続きをとり次第、入室できます。なお名前の表示は日本語（漢字又はカタカナ）で氏名（所属）とし、可能な限り入室前に設定してください。(例越中太郎（航海学会）もし入室前に名前の表示について変更ができなかった場合は、入室後「参加者」一覧を表示→ご自身の名前部分にカーソルを移動→「詳細」をクリック→「名前の変更」をクリックすると変更することができます。
- ZOOM 画面左下のマイク、カメラをクリックすると ON、OFF が切り替わります。

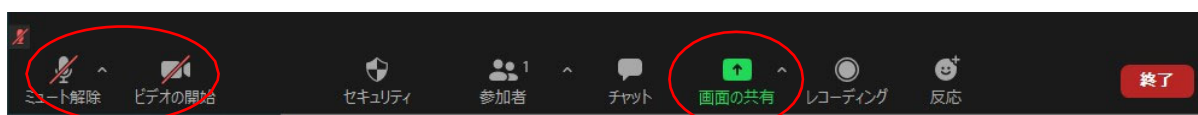


発表時以外は OFF とするよう（上図のように斜線が表記されている状態）お願いします。

(発表者)

(参加者の皆様へ) で示したとおりセッションに入室後、発表者が発表するまでの手順をまとめました。

- 司会者の指示に従ってください。
- 発表時間となりましたら発表者はビデオを開始、発表中は常時マイクのミュートを解除し「画面の共有」で発表資料を有効にしてください。

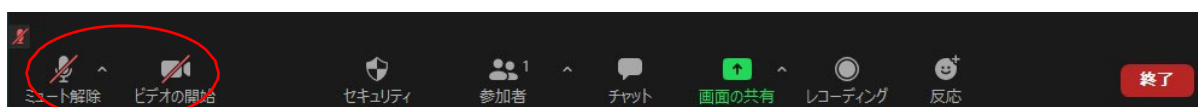


- 発表者はハウリング防止のためヘッドセットを使用することを推奨します。

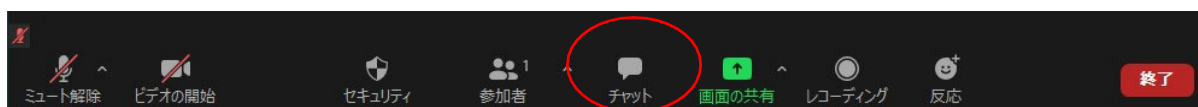
(発表を視聴される皆様)

(参加者の皆さまへ) で示したとおりセッションに入室後、発表を視聴される皆様がセッションに入室後の注意点をまとめました。

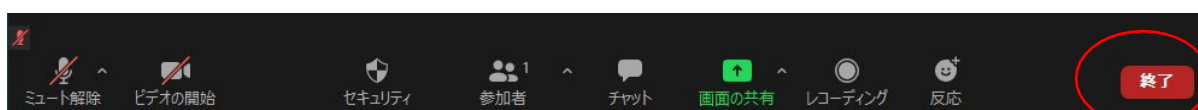
- 司会者の指示に従ってください。ZOOM 表記名:氏名(所属)の修正依頼が有った時はすみやかに対応してください。



- 発表終了後、司会者の進行で質疑応答の時間となります。質問は基本的に口頭で受け付けます。
- 質問の際にはビデオを開始し、マイクのミュートを解除の上、「所属、氏名」と合わせて質問をしてください。質問者が多い場合等、状況に応じてチャットによる質問も受け付けます。



- 別セッションの講演を聴講したい場合には右下の「退室」ボタンを押し現在のセッションを退室した後、プログラムからリンクを確認しセッションに参加してください。
- 発表途中の入退室はなるべく行わないようお願いします。



(その他)

- 著作権保護の観点から発表時に共有される資料の撮影、録画等は行わないでください。
- 実行委員会が報告のためにスクリーン撮影をすることがあります。
- ログインした後の表示名は日本語(漢字又はカタカナ)の氏名(所属)で表示するようにしてください。

【講演会等のタイムテーブル】

10月22日 金曜日 (1日目)

10:00－11:20 フレッシュマン講演	＜第1会場＞
12:10－13:40 代議員連絡会	
14:00－15:00 一般講演	＜第1会場・第2会場＞
14:00－15:30 研究会（航空宇宙研究会）	＜第3会場＞
15:30－16:30 一般講演	＜第1会場・第2会場＞

10月23日 土曜日 (2日目)

09:30－12:00 研究会（航法システム研究会）	＜第1会場＞
10:00－12:00 研究会（GPS/GNSS 研究会）	＜第2会場＞
研究会（シーマンシップ研究会）	＜第3会場＞
13:30－16:00 研究会（海洋工学研究会）	＜第1会場＞
研究会（海上交通工学研究会）	＜第2会場＞
研究会（操船シミュレータ研究会）	＜第3会場＞

- 注 1) 各会場にはオンライン上でアクセスし、ご参加いただけます。アクセスに必要なパスワードおよびパスコードは、参加申し込みをされた方にお知らせさせていただきます。
- 注 2) 研究会運営委員会については、各研究会幹事にご確認ください。

【講演会にご参加された方へのお願い】

本講演会では講演会アンケートを学会 HP（ホームページ）のサイト(<https://j-nav.org/q145/>)にて実施します。アンケートへのご協力をお願い申し上げます。

なお、アンケートは右の QR コードにより簡単に講演会アンケートのページに移動可能です。

(講演会アンケートページは、10月22日から学会ホームページ上に掲載されます)



10月22日(金)

日本航海学会 第145回講演会・研究会

第1会場			第2会場		第3会場	
第1セッション 座長：調整中						
10:00-10:20	講演番号：K145-01 「深層学習による水平線の検出と障害物検出に関する研究」 正会員 近藤 正樹（鳥羽商船高等専門学校） ○学生会員 久保田 航永（鳥羽商船高等専門学校） 非会員 竹内 裕香（鳥羽商船高等専門学校） 非会員 西山 琳（鳥羽商船高等専門学校） 非会員 白石 和章（鳥羽商船高等専門学校） 非会員 古谷 雅理（東京海洋大学）	F				
	講演番号：K145-02 「事故解析における衝突危険度指標を用いた状況認識評価 - 定量的な衝突危険度指標 -」 ○正会員 三宅 里奈（(国研)海上・港湾・航空技術研究所海上技術安全研究所） 正会員 漆谷 伸介（運輸安全委員会）	F				
講演番号：K145-03 「港湾内船舶の津波被害予測データベース構築に関する研究(その2) - 津波造波境界と非線形係留モデルの適用 -」 ○学生会員 筒井 千咲（東京海洋大学） 正会員 増田 光弘（東京海洋大学） 正会員 南 清和（東京海洋大学）		F				
講演番号：K145-04 「平水区域の波と風の統計的性質 - 海域比較 -」 ○正会員 金子 杏実（(国研)海上・港湾・航空技術研究所海上技術安全研究所） 正会員 辻本 勝（(国研)海上・港湾・航空技術研究所海上技術安全研究所）		F				
11:20-12:10						
休憩（11:20-12:10）						
代議員連絡会						
休憩						
第1会場			第2会場		航空宇宙研究会	
第2セッション 座長：調整中			第4セッション 座長：調整中			
14:00-14:20	講演番号：K145-05 「小型船舶用航行支援アプリの動向に関する調査」 正会員 長尾 和彦（弓削商船高等専門学校）	G	講演番号：K145-11 「富山湾沿岸海域における自然現象に関する一考察」 ○正会員 西井 典子（富山高等専門学校） 終身会員 河合 雅司（富山高等専門学校） 非会員 林 泰三（堀江商会） 非会員 張 勁（富山大学）		14:00-15:30 ① 開会挨拶（5分） 住谷 泰人（航空宇宙研究会会長） （(国研)海上・港湾・航空技術研究所 電子航法研究所） ② 講演（40分） 「経路間隔と衝突危険度モデルの変遷」 森 亮太 （(国研)海上・港湾・航空技術研究所 電子航法研究所）	
	講演番号：K145-06 「船上における地上デジタルテレビ放送の受信手法に関する研究」 ○正会員 霜田 一将（海技教育機構） 正会員 岡村 知則（海技教育機構） 正会員 鈴木 治（鳥羽商船高専）	G	講演番号：K145-12 「北陸沿岸における長周期波に関する一考察」 ○終身会員 河合 雅司（富山高等専門学校） 非会員 門村 英樹（富山高等専門学校）		③ 総合討論（15分） ④ 運営委員会	
14:40-15:00	講演番号：K145-07 「MaaS連携に向けた定期船データの可視化を目指したAIS受信局地点の選定評価手法」 ○正会員 浦上 美佐子（徳山工業高等専門学校） 非会員 山根 直樹（筑波大学） 非会員 砂田 智裕（大島商船高等専門学校） 非会員 浦田 数馬（大島商船高等専門学校） 非会員 岡村 健史郎（大島商船高等専門学校）	G	講演番号：K145-13 「『海の駅』の防災機能の現状と課題」 正会員 行平 真也（九州産業大学）			
	休憩		休憩			
第3セッション 座長：調整中			第5セッション 座長：調整中			
15:30-15:50	講演番号：K145-08 「天測計算能力向上のための演習教材の開発と活用について」 ○正会員 前畑 航平（大島商船高等専門学校） 正会員 岩崎 寛希（大島商船高等専門学校） 正会員 久保田 崇（大島商船高等専門学校）	G	講演番号：K145-14 「線形理論による縦波段波津波作用下の模型係留船舶の船体挙動と波力の再現性について」 ○正会員 榊原繁樹・砂原俊之（東海大学） 非会員 阿部郁男（常葉大学） 正会員 久保雅義（神戸大学名誉教授） 正会員 津金正典（前東海大学）		G	
	講演番号：K145-09 「若手航海者のための避航行動指標の開発 - 船種別の主観的衝突のおそれの可視化 -」 ○正会員 久保田 崇（大島商船高等専門学校） 正会員 前畑 航平（大島商船高等専門学校） 正会員 森脇 千春（大島商船高等専門学校） 非会員 諏訪 純也（鶴見サンマリン）	G	講演番号：K145-15 「カタマラン型USV開発のための実海域実験システムの構築」 ○正会員 渡邊 啓介（東海大学） 正会員 新保 雅俊（東海大学）		G	
16:10-16:30	講演番号：K145-10 「小型船舶における操縦者の挙動に関する研究 - 教習修了者と実務者の比較 -」 ○正会員 吉田 南穂子（鳥羽商船高等専門学校） 正会員 今井 康之（鳥羽商船高等専門学校） 正会員 南 清和（東京海洋大学大学院） 正会員 瀬田 広明（東海大学）	G	講演番号：K145-16 「直接的PI-D調整法を用いた船舶の制御パラメータの調整に関する研究」 正会員 松田 真司（海上保安大学校）		G	

講演者へのお知らせ：講演会の運営について

- 講演時間は、発表15分、質疑応答5分です。
- 発表開始の後、12分で1 鈴を、15分では2鈴を鳴らして発表時間の終了をお知らせします。
15分を経過してもまだ講演が続いている場合には、16分で3鈴を鳴らし、その時点で発表を打ち切っていただきます。また20分の講演終了時間は長鈴にてお知らせいたします。

参加者へのお願い：質疑応答について

- 質疑応答におけるご質問の際には、ご所属とお名前をお知らせ下さい。
- 時間の許す限り、活発なご討論をお願いいたします。

以上

会場	第1会場	第2会場	第3会場
セッション名	航法システム研究会	GPS/GNSS研究会	シーマンシップ研究会
9:30-12:00	講演会テーマ：航法計器の利用～GNSSによる位置・速度データおよびその利用～ プログラム 09:30 「研究会長挨拶」 若林 伸和（神戸大学、航法システム研究会会長） 09:35-10:15 「みちびきの測位補強信号の現状と今後」 久保 信明（東京海洋大学） 10:15-10:55 「AISによるドリフト速度とADCPによる流速の比較」 田中 昭彦（東海大学） 10:55-11:35 「いまさら聞けないGPSデータ利用」 若林 伸和（神戸大学、航法システム研究会会長） 11:35 「質疑応答・総合討論・閉会挨拶」 若林 伸和（神戸大学、航法システム研究会会長）	■開会挨拶 研究会長 富永 貴樹（古野電気） 10:00-10:40 海老沼 拓史（中部大学） 「GNSS信号の脆弱性とその対策」（仮） 10:40-10:50 休憩 10:50-11:30 木谷 友哉（静岡大学） 「高精度衛星測位を応用した位置情報サービスの社会実装事例報告」（仮） ■閉会挨拶 研究会幹事 齊藤 詠子（(国研)海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所）	10:00～ 開会 会長挨拶（竹本会長） （共通テーマ） 「水産業におけるシーマンシップ」 （講演1） 「水産大学校における漁業練習船教育」 水谷 壮太郎（(国研)水産研究・教育機構 水産大学校 名誉教授） （講演2） 「漁船員の労働環境とシーマンシップ」 下川 伸也（(国研)水産研究・教育機構 水産大学校 教授）
12:00-13:30	休憩		
会場	第1会場	第2会場	第3会場
セッション名	海洋工学研究会	海上交通工学研究会	操船シミュレータ研究会
13:30-16:00	（講演1）45分間 （講師）松浦 和幸（静岡県地震防災センター） （タイトル）『地震・津波にそなえる』 （講演2） （講師）林美鶴（神戸大学） （タイトル）現時点で未定	1. 開会のあいさつ（研究会長） 2. 講演（3件を予定） 招待者（静岡県内の海事関係者）による講演 各講演ともに、講演時間 約30分 + 質疑応答 約5分 講演者および講演タイトルについて調整中 3. 閉会のあいさつ（研究会長）	13:30開会 【講演1】「シミュレーションを用いた自動運航船の安全性評価法の検討」 講演者：南 真紀子（海上技術安全研究所） 【講演2】「船舶運航技術の分析 - 船位推定の機能達成度の調査（中間報告）-」（仮題） 講演者：石橋 篤（東京海洋大学）
16:00-18:00	研究委員会		